

面接合格のための 学習計画表

●試験日： 年 月 日

目 標	学 習 内 容	✓	✓	自己評価・メモ	
●1日目【理解編】 管理職選考における面接の目的や評価の観点など、全体像をつかむ	1章 学校管理職選考 面接の基本			年 月 日()	
	1 なぜ、管理職選考では面接が重視されるのか				
	2 面接選考の形式と流れ				
	3 面接官は、受験者の何を見るのか				
	4 自信をもって面接に臨むために				
	5 服装・身だしなみ				
	6 受付、入室から退室までのマナー				
	7 言葉遣いのマナー				
	8 面接場面での誤った表現・気になる表現			年 月 日()	
	2章 面接合格のためのテクニック				
	1 面接評価の5観点				
	2 伝わる応答テクニックの10箇条				
	3 自分の強みやこれまでの実績をアピールするコツ				
	4 意地悪な質問への対処法				
5 よくある失敗例					
【実践編】面接本番を想定した準備を進めましょう					
●2日目 管理職を志す自らの思いやビジョン、これまでの実績を整理する	3章 自己分析の実際と自己申告書の書き方			年 月 日()	
	1 自己分析の実際と具体例				
●3日目 自己申告書を作成する	実践 自己分析表に書き出してみよう			年 月 日()	
	2 自己申告書の書き方と想定問答例				
●4日目 自己申告書に記述した志望動機、教育信条、実績等を面接官にどう語るか、答え方のポイントをつかむ	4章 面接問答例 —頻出45問			年 月 日()	
	1節 受験者本人に関すること				
	Q1 なぜ校長(教頭)を目指すのか				
	Q2 あなたの長所と短所は何か				
	Q3 これまでの教職生活の中で、誇れる教育活動は？				
	Q4 教頭(主任)として、苦労したことは何か				
	Q5 これまで、どんな失敗をしたか				
Q6 1分間で自己PR			年 月 日()		
●5日目 管理職としての夢や具体的なビジョンを面接官にどう語るか、管理職になりきってシミュレーションしてみる	2節 管理職としての資質能力とリーダーシップ				
	Q7 校長(教頭)になったら、どんな学校をつくりたいか				
	Q8 管理職には、どのような資質能力が必要か				
	Q9 どんな校長(教頭)になりたいか				
	Q10 こんな校長(教頭)にはなりたくないと思うのは？				
	Q11 校長(教頭)のリーダーシップとは何か				
	Q12 新任校長として、最初に職員にどんな話をするか				
	Q13 校長の経営方針と意見が合わない。教頭としてどう対応するか				
	●6・7日目 様々な学校経営課題について、国や教委の施策を踏まえて自校の取組を整理し、効果的に伝える答え方をつかむ	3節 学校経営課題への取り組み			
		Q14 「ウェルビーイングな学校」とはどのような学校か			
		Q15 学校の働き方改革 : どのような方を講じるか			
		Q16 風通しのよい職場づくり : どのような取組をするか			
		Q17 学習指導要領 : 授業改善にどう取り組むか			
Q18 ICTを活用した学習活動 : 勤務校の課題は何か					

目 標	学習内容	✓	✓	自己評価・メモ 年 月 日()
●6・7日目 様々な学校経営課題について、国や教委の施策を踏まえて自校の取組を整理し、効果的に伝わる答え方をつかむ	Q19 学力向上 : どう取り組むか			年 月 日()
	Q20 特別支援教育 : どう取り組むか			
	Q21 生徒指導提要の改訂 : どんな取組をするか			
	Q22 いじめの未然防止 : 最も大事なことは何か			
	Q23 不登校 : 学校としてどう対応するか			
	Q24 学校の危機管理 : どのように進めているか			
	Q25 災害対策 : どう対応するか			
	Q26 「信頼される学校」とはどのような学校か			
	Q27 保護者の苦情 : どう対応するか			
	Q28 地域との連携 : どのように進めるか			
	Q29 あなたの学校には、どんな課題があるか			
	Q30 教員不足 : 学校として何ができるか			
Q31 最近のニュースで、一番気になっていることは何か				
●8・9日目 組織を動かしてきたこれまでの実績をもとに、管理職としてどうリーダーシップを発揮するか自信と応答力を鍛える	4節 学校の組織運営と教職員への指導・対応			年 月 日()
	Q32 これからの時代に教員として一番必要な力は何か			
	Q33 新しい教育課題に挑戦できる組織づくりにどう取り組むか			
	Q34 教員の適性を見極めるためにどんな取組をするか			
	Q35 人事評価制度を学校経営にどう生かすか			
	Q36 校内研修を活性化させるポイントは何か			
	Q37 授業をどんな視点で見て、どのような指導をするか			
	Q38 若手の教員に対して、どんな指導を行っているか			
	Q39 ミドルリーダーをどのように育成するか			
	Q40 50代後半のやる気のない教員にどう対処するか			
	Q41 校長の経営方針に教職員が反対。教頭としてどう対応するか			
	Q42 教職員のメンタルヘルスにどう取り組むか			
	Q43 教員の不祥事はなぜなくなるのか			
	Q44 勤務校で体罰が発生した場合、どう対応するか			
	Q45 パワーハラスメントをなくすために必要なことは何か			
●10日目 集団面接・討議での評価のポイントや留意点を押さえる	5章 集団面接・集団討議の実際			年 月 日()
	1 集団面接のねらいと形式			
	Q 教員の指導力向上に関して、勤務校の課題は何か			
	2 集団討議のねらいと形式 集団討議を成功させる5つのポイント 集団討議・こんなときどうする？			
Q 複雑化・多様化する学校の課題解決と教員の働き方改革				
●付録	2025最新・重要キーワードと関連質問例			
	面接合格のためのチェックリスト			
●ふりかえり				